



十亀林商有限会社 SDGs宣言

当社は、「あなたの街の『健康ふれあい広場』」というスローガンのもと、西条スイミングクラブを運営し、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年8月23日

十亀林商有限会社
代表取締役 十亀 聡也



重点項目(ターゲット2030)

地域のスイミングクラブの運営

安全対策の徹底や、様々なスイムプログラムの提供で、すべての人が安心して楽しむことが出来る地域のスイミングクラブを運営します。地域の人たちが「水泳」を通して健康で豊かな生活を送れるよう努めます。

【主な取り組み】

様々なスイムプログラムの提供、循環浄化装置の整備、水質の定期検査、安全マニュアルの策定、感染対策、事故防止マニュアルの制定



地域課題解決に向けた取り組み

地域社会の一員として、地域社会の課題を認識し、積極的に貢献します。災害時に備えた「着衣水泳」の地元向けの研修や、プール水の飲料水への変換装置の設置等、地域災害への対応を行います。

【主な取り組み】

地域人材の採用、プールの水を飲料水に変換する設備の設置、防災グッズの常備、地域住民への「着衣水泳」の研修、地域行事への積極参加



職場環境の整備

ハラスメント対策と、ダイバーシティの取り組みで、働きやすい職場環境の整備を行い、全ての従業員とその家族が笑顔で健康的な生活ができる職場づくりを実践します。

【主な取り組み】

ハラスメント対策、女性・年配の方の積極雇用・配置、OJTによる若手従業員の育成、受動喫煙対策、ミーティング等の活用による経営理念の徹底、



環境負荷低減の試み

環境問題が重要な経営課題であることを認識し、プール水のろ過・殺菌の徹底や循環浄化装置の活用により、水使用量を削減します。また塩素濃度の管理を徹底し、生物多様性に配慮します。

【主な取り組み】

廃棄物の分別徹底、再生紙の活用、プール水のろ過・殺菌の徹底による水使用量の削減、塩素濃度の管理による生物多様性配慮



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。